

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

2023 年 6 月 13 日

富山県知事
新 田 八 朗 殿

提出者

住 所 富山県高岡市赤祖父546番地

氏 名 立山電化工業株式会社
代表取締役 園 晶雄
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0766-22-2377

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	立山電化工業株式会社 新湊工場
事業場の所在地	富山県 射水市 有磯 2丁目33番の1
計画期間	令和5年4月1日 から 令和6年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	2464 電気めっき業
② 事業の規模	出荷額 19.2億円 (2022 事業年度実績)
③ 従業員数	135人 (2022年3月時点)
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

(日本産業規格 A列4番)

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙のとおり

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 2022 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排 出 量	別紙のとおり t	t
	(これまでに実施した取組) 製造原価低減活動および不良率低減活動を実施し、廃棄物の発生を継続的に削減します。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	排 出 量	別紙のとおり t	t
	(今後実施する予定の取組) 生産設備の原材料使用量削減活動を推進することで、結果的に廃棄される特別管理産業廃棄物量を減少させます。		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 同一種類の廃棄物であっても処理液種または濃度毎に分別し、廃棄物の性状を安定させ、廃棄物の適正処理に貢献します。
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 昨年同様の特別管理産業廃棄物であるため、特にありません。

(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 2022 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	別紙のとおり t	t
	(これまでに実施した取組)		
	特にありません。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	別紙のとおり t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	特にありません。		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 2022 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	別紙のとおり	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	別紙のとおり	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
特にありません。			

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状	【前年度（ 2022 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自 ら 埋 立 処 分 を 行 っ た 特別管理産業廃棄物の量	別紙のとおり t	t
	（これまでに実施した取組） 特にありません。		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自 ら 埋 立 処 分 を 行 う 特別管理産業廃棄物の量	別紙のとおり t	t
	（今後実施する予定の取組） 特にありません。		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 2022 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	別紙のとおり t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	（これまでに実施した取組） 廃棄物の処理施設、埋立処分場および運搬業者の環境パトロールを実施し、適正処理（廃棄物の処理方法など）が行われていることを確認しています。		

(第5面)

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	別紙のとおり t t	
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	今後も継続して環境パトロールを実施し、排出された特別管理産業廃棄物の適正処理状況を確認します。		
	電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度（ 2022 年度）実績】	
特 別 管 理 産 業 廃 棄 物 排 出 量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)		0 t	
(今後実施する予定の取組等) 特にありません。			
※事務処理欄			

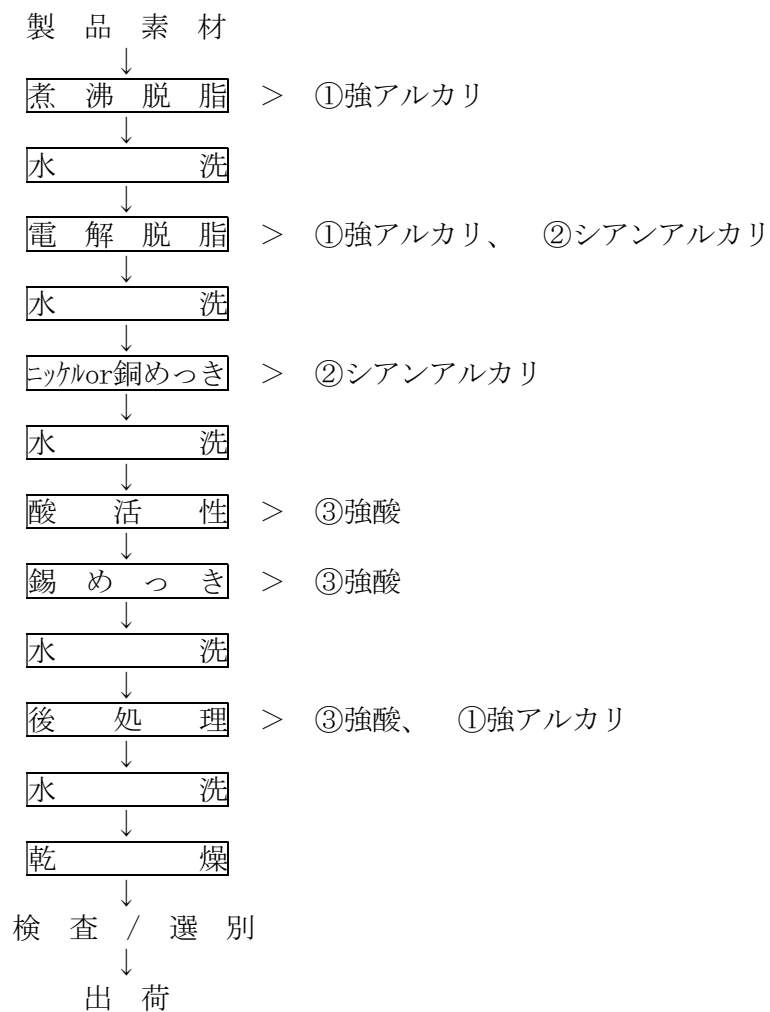
(第6面)

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令（以下「令」という。）第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量（ポリ塩化ビフェニル廃棄物（令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。）を除く。）を記入すること。その量が50トン以上の者にあつては、今後の電子情報処理組織の使用に関する取組等（情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第8条の31の4に該当するときは、その旨及び理由を含む。）について記入すること。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 9 ※欄は記入しないこと。

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

【特別管理産業廃棄物の一連の処理工程】



① 強アルカリ

収集運搬＜委託：(株)アイザック・トランスポート＞ → 中和＜委託：(株)アイザック＞
→ 中和残渣は管理型処分場にて埋立処分＜委託：(株)アイザック・オール＞

② シアンアルカリ


収集運搬＜委託：(株)アイザック・トランスポート＞ → 高温熱分解＜委託：(株)アイザック＞
→ 焼却残渣は管理型処分場にて埋立処分＜委託：(株)アイザック・オール＞

③ 強酸

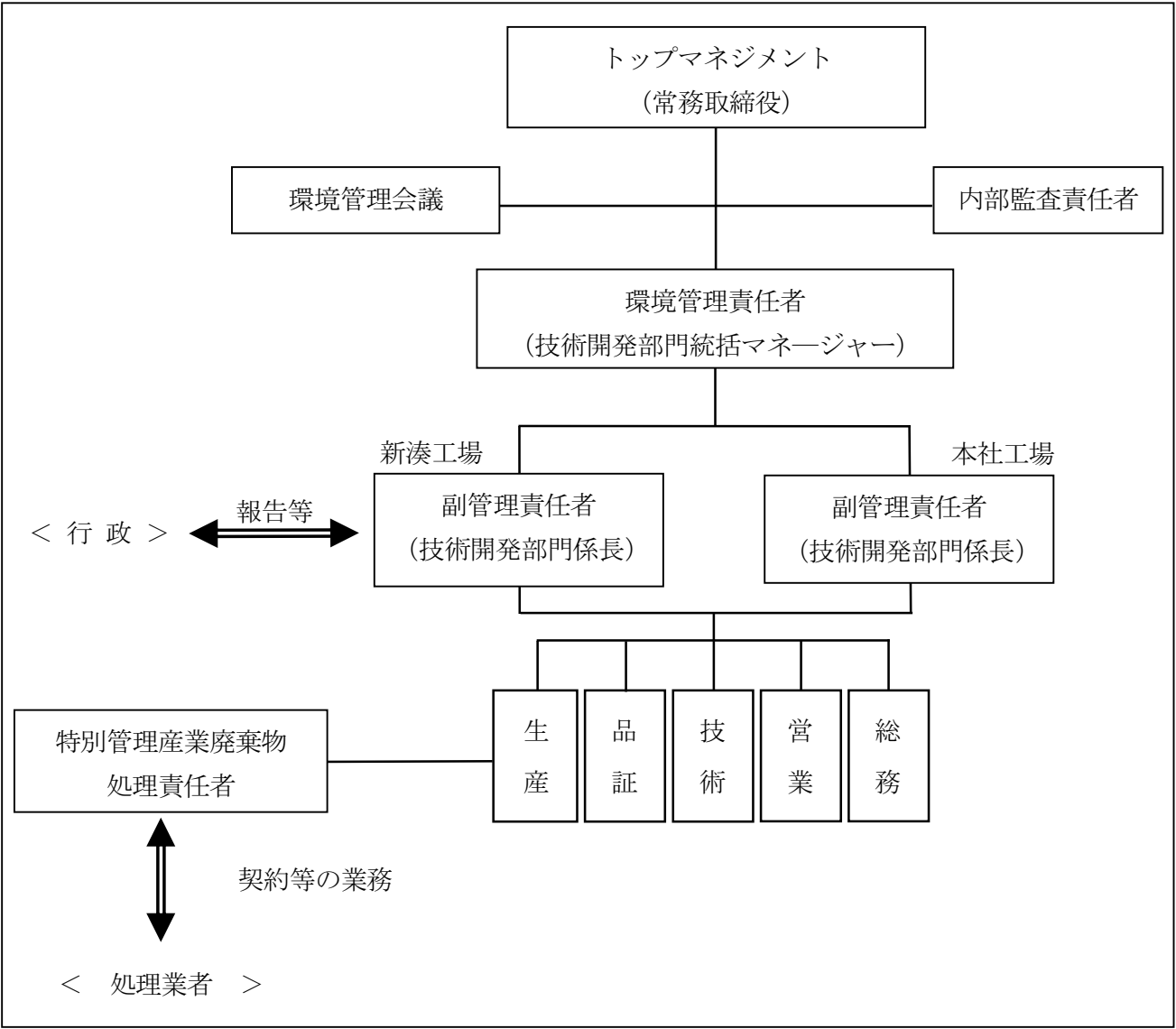
収集運搬＜委託：(株)アイザック・トランスポート＞ → 中和＜委託：(株)アイザック＞
→ 中和残渣は管理型処分場にて埋立処分＜委託：(株)アイザック・オール＞

【産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項】

管理体制（廃棄物処理に係る管理体制等）

トップマネジメント		所 属：本社工場	職・氏名：常務取締役	
環境管理責任者		所 属：新湊工場	職・氏名：技術開発部	
副管理責任者		所 属：新湊工場	職・氏名：技術開発部	
特別管理産業廃棄物処理責任者		所 属：新湊工場	職・氏名：技術開発部	
役 割	トップマネジメント	<ul style="list-style-type: none">○ 環境マネジメントマニュアルを承認する○ 環境方針を定める○ 組織の状況分析を承認する○ 環境側面登録票および環境目的・目標一覧を承認する○ 環境マネジメント活動計画（目標展開シート）を承認する○ 環境管理責任者および工場管理責任者を任命する○ 環境マネジメントシステムの実施に必要な資源を提供する○ 等級別集合教育、年度計画書の承認する○ 内部・外部情報で文書回答を行ったものを確認する○ 内部環境監査責任者を任命し、内部監査の年間計画を承認する○ マネジメントレビューを実施する		
	環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none">○ 環境マネジメントマニュアルを作成する○ 環境マネジメントシステムの構築と維持管理を行う○ 「環境側面登録表」（工場用）を確認、（部門用）は承認する○ 法規制一覧表を承認する○ 「環境目的・目標一覧」（工場用）を確認、（部門用）は承認○ 内部・外部情報で文書回答を行ったものの確認○ 環境マネジメントシステムに係る2次文書を承認する○ 是正・予防処置の内容の承認を行う		
	副管理責任者	<ul style="list-style-type: none">○ 環境側面認識票の承認を行う○ 環境影響評価表の承認を行う○ 年間実施計画の進捗管理を行う○ 「環境側面登録表」（工場用）を作成、（部門用）は確認する○ 「環境目的・目標一覧」（工場用）を作成、（部門用）は確認○ 環境マネジメントシステムの実施状況を環境管理責任者へ報告する○ 内部・外部情報の環境に係る申し立てに関する情報の受理、回答を行う○ 緊急時の環境影響回避、軽減処置の指揮指導を行う○ 工場共通の監視および測定事項の維持、管理を行う○ 法令順守状況評価を行う○ 是正・予防処置の進捗を管理するとともに環境関連文書に反映させる○ マネジメントレビューをするためのインプット情報を提供する○ マネジメントレビューの結果により改善活動を行う		
	特別管理産業廃棄物処理責任者	<ul style="list-style-type: none">○ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に従う		

環境管理組織



【特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項】

○現状 前年度（2022年度）実績

特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ	シアンアルカリ	強酸
排 出 量	55.8 t	24.5 t	90.0 t

○計画 目標（-5%）

特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ	シアンアルカリ	強酸
排 出 量	53.0 t	23.3 t	85.5 t

【自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項】

○現状 前年度（2022年度）実績

特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ	シアンアルカリ	強酸
排 出 量	0 t	0 t	0 t

○計画 目標

特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ	シアンアルカリ	強酸
排 出 量	0 t	0 t	0 t

【自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項】

○現状 前年度（2022年度）実績

特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ	シアンアルカリ	強酸
排 出 量	0 t	0 t	0 t

○計画 目標

特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ	シアンアルカリ	強酸
排 出 量	0 t	0 t	0 t

【自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項】

○現状 前年度（2022年度）実績

特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ	シアンアルカリ	強酸
排 出 量	0 t	0 t	0 t

○計画 目標

特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ	シアンアルカリ	強酸
排 出 量	0 t	0 t	0 t

【特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項】

○現状 前年度（2022年度）実績

特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ	シアンアルカリ	強酸
全 処 理 委 託 量	55.8 t	24.5 t	90.0 t
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	55.8 t	0 t	90.0 t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	0 t
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	0 t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	24.5 t	0 t

○計画 目標（-5%）

特別管理産業廃棄物の種類	強アルカリ	シアンアルカリ	強酸
全 処 理 委 託 量	53.0 t	23.3 t	85.5 t
優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	53.0 t	0 t	85.5 t
再生利用業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	0 t
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	0 t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	23.3 t	0 t